



私のスケッチブック

第114回

「白亜の絶壁・セブンシスターズ」

イースト・サセックス州／イングランド（イギリス）



この絶壁が何故に「セブンシスターズ」と呼ばれるか？現地では単純に7人の女性の姿に見えるからと云われますが、海外では美しい自然を女性に例える事が多いです。

一説によると…ギリシャ神話のプレイアデスの7人姉妹の姿だと云われます。私の感覚では7つの断崖が、修道院で修行する白衣の尼僧の姿に似ていると感じました。この風景は単なる断崖絶壁だけでなく、緑が連なる広大な牧場との美しいコントラストの絶景が、7人の姉妹の姿に見えたのだと思います。

ドーバー海峡から吹き抜ける強風と打ち寄せる荒波によって、石灰岩の白壁を形成したと云われており、その巨大さと自然の偉大さに驚嘆します。一年で40cm程度の浸食が進むと云われますから、日々風景が変わるのでしょう。

この景観はサウスダウンズ国立公園にあり、残念ながら団体ツアーはないので最寄りのバス停から

トレッキングとなります。先ずロンドン・ヴィクトリア駅からイーストボーン駅まで行って、シーフォードからバスで「セブンシスターズ・パークセンター」近くのバス停で下車。ここで地図と情報をもろってからスタートなのですが、忘れてはならないのが潮の干満時刻で、絶壁の下に降りるには干潮時に限ります。カフェも併設されていますし、トイレもありますから済ませておくが良いです。向かう時は、トレッキング・シューズかスニーカーで。舗装も無くあぜ道のような山道ですから、安易な観光ルートと勘違いしないことです。

ケント州のドーバーにも海峡に面して白い崖があり、同じ石灰岩の海崖でセブンシスターズの延長線だと思います。また英仏海峡を隔てたノルマンディー地方のエトルタの断崖も石灰岩が風化したモノです。何れも大自然の景観の素晴らしさに感動します。

延原 慎吾 (のぶはらしんご)

1946年、岡山県生まれ。現在、東京都内在住。物流会社を経営するかたわら欧州物流コンサルタントとして渡欧の際、歴史的建造物及び風景の美しさに魅せられて水彩画を始める。「第71回 全国カレンダー展」に12度目の入選を果たし、その実力を発揮する。

<http://www.urban.ne.jp/home/nobu36>